

委員アンケート結果（概要）

1 「子どもの権利」を実現していくために必要なこと・課題（※詳細は別紙参照）

- 実現すべき子どもの権利
- 家庭への支援
- 支援者への支援
- 関係機関の連携
- 学ぶことができる場（不登校・学習支援）
- 個別の配慮を要する子ども
- 子どもの貧困
- 外国籍の子ども
- 子どもの権利についての啓発
- 子どもからの相談／子どもの権利擁護機関（オンブズ制度）
- いじめ・虐待・暴力
- 子どもの居場所
- 子どもの参加
- その他

2 その他

- アンケートについては、今後も必要に応じてアンケート等を活用することは良いというのが多数意見。ただし参考資料等は読みやすいものにする必要がある。
- ヒアリング、視察について、時間が合えば参加を希望するというのが多数意見。
- 検討にあたって必要な資料・データについては、以下のようなものが挙げられた。
 - ・不登校の子どもたちのための学習支援や居場所づくりを行っている、市の関連施設の他、NPOで開催している団体の一覧と活動内容の資料
 - ・市内の不登校児童生徒数、子供の貧困率、外国籍の児童生徒数、市内のヤングケアラーの実態 市内の児童虐待の件数、これらに対する市の対応状況、特別な配慮を要する児童生徒数、学校でのいじめの実態
 - ・その他、研究機関による調査結果等
- その他、多くの子どもの声を聞くために、子どもの権利の認知度など、学校を通じたアンケートができないかとの意見があった。